

第 277 回 日本経営倫理学会・理念哲学研究部会 例会の議事録

部会長 村山元理

日時 令和 5 年 4 月 24 日 (月) 18 : 30 ~ 20 : 00

開催場所 : <https://meet.google.com/>

参加者 : (6 名)

発表者 : 古山英二

動画の記録 :

Denis G. Arnold, Tom L. Beauchamp, Norman Bowie (2019). *Ethical Theory and Business*, Tenth Edition, Cambridge University Press.

Ch.1 Ethical Theory and Business Practice その翻訳の解説

2 月 4 日に翻訳された Ch. 1 の資料に基づき、ビジネス倫理学のテキストとして有名な同書 (第 10 版) の解説を丁寧に行った。本書は 614 ページの大部であり、ビジネス倫理学の射程を示すもので、倫理学の理論から代表的論文や最新のケーススタディからなる。

<意見・感想>

望月 : 84 歳とは思えない脳の若さで、大部の翻訳をしていただきました。会社は利益を追求し、利益追求と道徳のバランスがどのように理論化されているのか?

本井 : 国際ビジネスで法律的に正しくとも、倫理的課題となる事例がある。ミャンマーの軍事政権との合併事業であるキリンが事業から撤退した。

村山 : 利益には短期的利益・長期的利益があり、株主重視の新自由主義のもとで短期的利益の志向性で世の中がおかしくなった。株主中心からステークホルダー重視に世界的にシフトしている。

今後の予定

例会 毎月第 4 月曜日 6 時半 ~ 8 時半

5 月 22 日 (月) 6 時半 ~ 8 : 00

Bowie Ch. 2 The Rights and Responsibilities of Employees の翻訳・解説

6 月 10 - 11 日 日本経営倫理学会第 31 回研究発表大会 (駒澤大学)

6 月 26 日 (月) 6 時半 ~ 8 : 00

7 月 24 日 (月) 6 時半 ~ 8 : 00